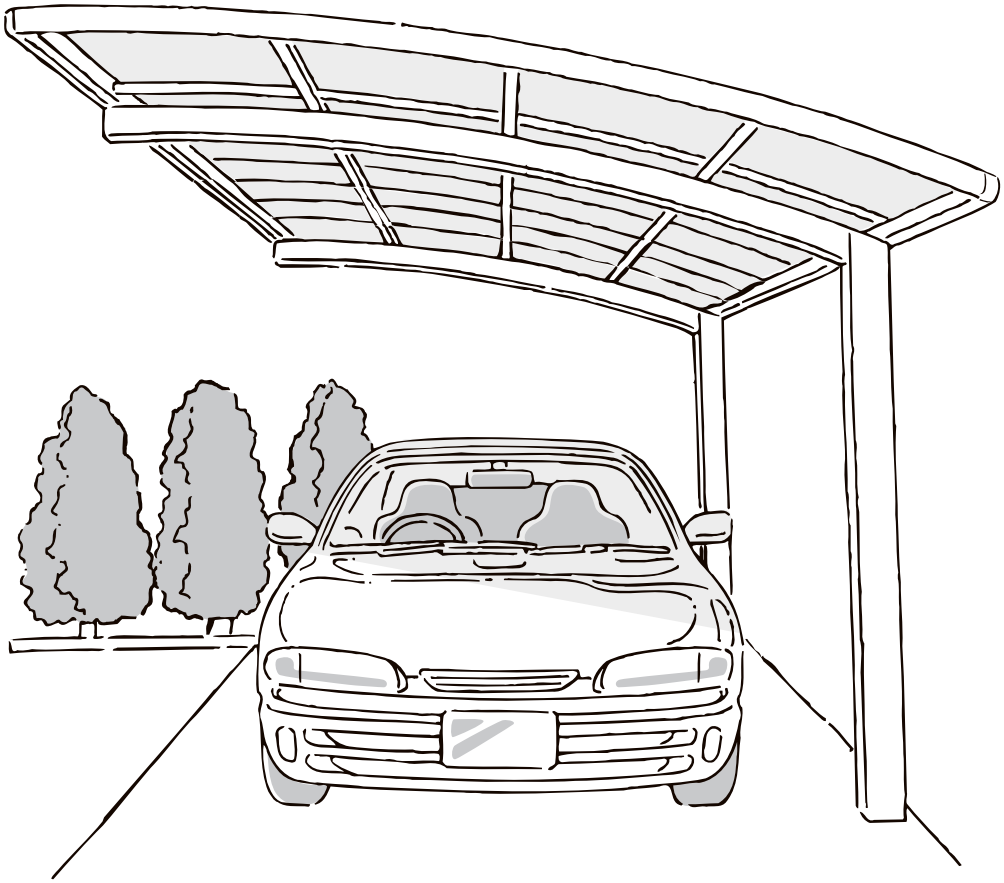
LIXIL

お施主さま用

カーポート・サイクルポート・独立テラス

取扱い説明書



ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。
ご留意いただくとともに、大切に保管してください。
※この取扱い説明書は、片流れ・両流れ共通です。

目　次

■重要なお知らせ……1
■警告用語の種類と意味……1
■特に注意していただきたいこと
（安全のために必ずお守りください）…2～4
■お手入れ方法……4･5
■アフターメンテナンスについて ……6
■商品保証について……裏表紙

重要なお知らせ

ご使用の前に

●安全のために、必ずお守りください。
カーポート･サイクルポート･独立テラスのご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書にしたがってください。
なお、この取扱い説明書にしたがわず、乱用又は誤用によって、ケガおよび損害が発生した場合は、当社およびその販売会社に責任はないものといたします。

1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。
したがって、カーポート･サイクルポート･独立テラスのご使用およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
2.この取扱い説明書は版権を有し、その権利は留保されています。
3.商品のお問い合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ事項	連絡先	TEL
商品全般	お客さま相談センター	0120-126-001
修理のご依頼	LIXIL修理受付センター	0120-413-433

警告用語の種類と意味

※この章では、カーポート･サイクルポート･独立テラスを使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

●この取扱い説明書では、危険度の高さ(又は事故の大きさ)にしたがって、次の2段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容(指示)にしたがってください。

警告用語	意　味
⚠注 意	取扱いを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害･軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
お　願　い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示にしたがわないと機器の損傷･故障などにつながる場合があります。

特に注意していただきたいこと

（安全のため、必ずお守りください）

⚠ 注　意

製品破損に関すること(積雪に対する仕様)

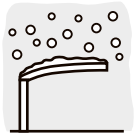
●表の積雪量になる前に、必ず雪下ろしをしてください。

・雪の重さは雪の状態によって大きく変化します。特に春先の雪は新雪に比べ重くなります。

・表の積雪量の目安よりも早めに雪下ろしをしてください。

・雪下ろしの際、雪はできるだけ残さないようにしてください。残った雪が氷状になりたいへん重くなります。

・雪下ろしの際、絶対に水をかけないでください。雪が氷状になり、さらに重くなります。

雪の種類		
新　雪	締　雪（しまりゆき）	粗目雪（ざらめゆき）
・新しく降った粉状の雪。	・水分を含んだやや重い雪。 ・降り積もって圧縮された雪。	・水分を含んで凍っていて粒の大きな雪。
雪比重　0.3	雪比重　0.5	雪比重　0.7
		

耐積雪荷重	製品名	安心してお使いいただける積雪量の目安		
600N/㎡ (61.2Kg/㎡)	カルエードＡＰ･サーフポートⅢ･マルチスクエア･ カーブポートシグマⅢ･レークポートシグマⅢ･ カーブパークシグマⅢ･レークパークシグマⅢ･テールポートシグマⅢ･ レガーナポートシグマⅢ･ルーフポートシグマⅢ･カルエードシグマⅢ･ リベルポートシグマⅢ･レグナスポートシグマⅢ･エックスルーフ イオリ	20cm	12cm	**8cm**
900N/㎡ (91.8Kg/㎡)	カーブポートシグマⅡV テリオスポートⅡ900	30cm	18cm	**12cm**
1500N/㎡ (153.0Kg/㎡)	テリオスポートⅡ1500･カルエードシグマⅢ1500･ テールポートシグマⅢ1500･ルーフポートシグマⅢ1500･ リベルポートシグマⅢ1500	50cm	30cm	**21cm**
3000N/㎡ (305.9Kg/㎡)	テリオスポートⅡ3000･レグナスポートシグマⅢ3000	100cm	60cm	**42cm**
4500N/㎡ (459.2Kg/㎡)	テリオスポートⅡ4500	150cm	90cm	**64cm**
6000N/㎡ (612.3Kg/㎡)	テリオスポートⅡ6000	200cm	120cm	**85cm**

※「日本雪氷学会の分類名称」による。

※テリオスポートⅡ3000、4500、6000・レグナスポートシグマⅢ3000は長期荷重に耐えられるように設計されています。積雪量が目安以下であれば常時積雪に耐えられます。

■積雪に対する強さ

●本製品は、上表の荷重に耐えられる設計になっています。

・この性能は当社で指定する施工指示(基礎の大きさなど)どおりに施工された場合に限ります。

・製品により強度が異なりますので設置されている製品を上表で確認してください。製品名は屋根部の外枠に張ってあるラベルで確認できます。

■片側支持タイプの場合

●雪の重さ(積雪量および雪比重)による破損の不安が予想される場合は、サポートを立てて製品の補強をしてください。

※レグナスポートシグマⅢ3000の場合、降雪時期には必ずサポートを立ててください。

※サポートを取付けていない場合の耐積雪荷重は1500N/㎡(短期荷重)になります。

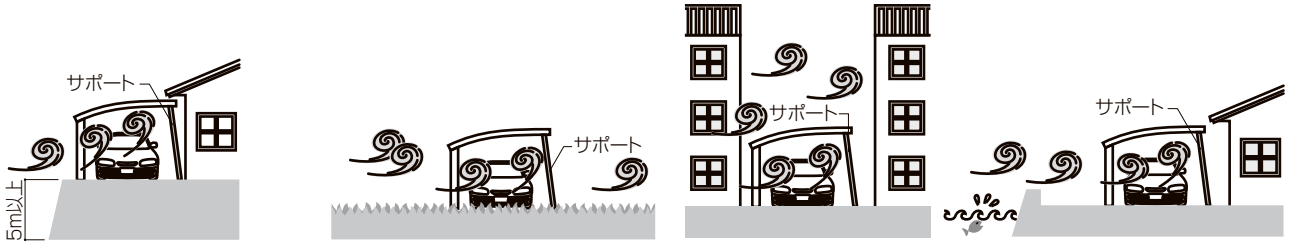
※屋根に雪が積もった状態ではサポートが取付けにくい場合があります。その場合には、雪下ろしをしてから取付けてください。

※サポートを購入する場合は、お買求めの工務店･販売店へご連絡ください。

⚠ 注　意

製品破損に関すること(風に対する仕様)〈片側支持タイプ〉

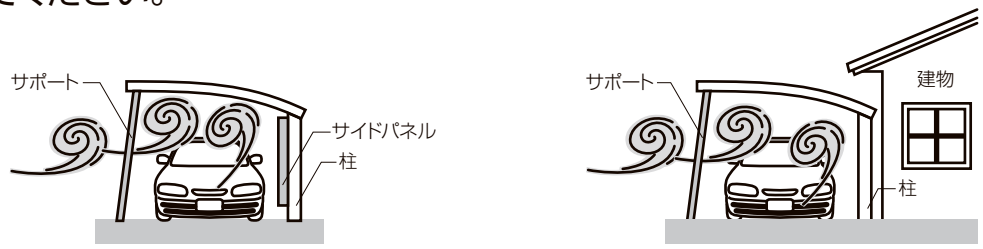
●日ごろ風当たりの強い場所に設置した場合は、
サポートを常時立てておいてください。



【高台・がけ際の場合(高さ5m以上)】【田畑・野原など、風をさえぎる物がない平地の場合】【風の通り道に設置した場合】　【海岸沿いの場合】

●強風(あおりなど)により、カーポート本体の破損が予想される場合は、サポートを立てて製品の補強をしてください。

●サイドパネルや建物により柱側に風が抜けなくなる場合は、サポートを常時立てておいてください。

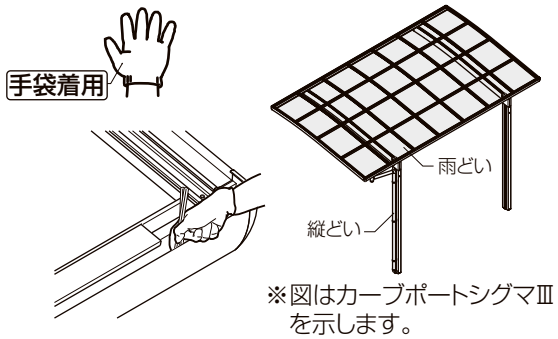


【サイドパネルを取付けた場合】　【建物側に柱を取付けた場合】

●上記のような環境でサポートが取付けられていない場合又は風による破損の不安(あおりなど)が予想される場合は、サポート(オプション品)を取付けてください。
※サポートを購入する場合は、お買い求めの工務店・販売店へご連絡ください。
※サポートの使用方法、操作方法はサポート取扱い説明書を参照ください。

雨どい清掃に関すること

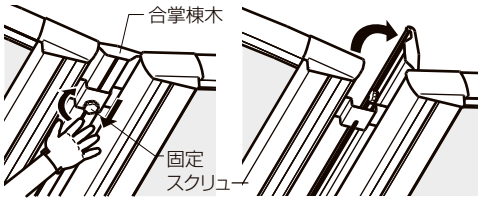
●雨どい清掃の際は、必ず手袋をし、割りばしなどで行ってください。バリなどでケガをするおそれがあります。



※図はカーブポートシグマⅢを示します。

【合掌部の清掃方法(※マルチスクエアの場合)】
●合掌棟木部のお手入れは、固定スクリューを回転・スライドして合掌棟木を開閉し清掃してください。清掃後は破損防止のため固定スクリューで必ず固定してください。
※製品名は製品に張付けた製品ラベルを参照してください。

〔開閉方法〕



お願い

製品破損に関すること

●屋根材(パネル)に殺虫剤･ガラスクリーナーなどをかけないでください。ヒビが生じるおそれがあります。
●製品にはしごなどの重いものを立て掛けないでください。
●ボルト･ナット･ねじ類は絶対にゆるめないでください。
●当社指定の付属品以外は取付けないでください。
●改造･変更をしないでください。

■注意ラベルについて

●特に重要な項目は、製品に張付けてある注意ラベルに表示してあります。
万一、注意ラベルがはがれている場合や読取れない場合は、お買い求めの工務店･販売店、又は当社お客さま相談センターへご連絡ください。

お手入れ方法

製品の点検

■アルミ部分

●定期的(年一回程度)に、ねじ･ボルト類のゆるみを点検し締直してください。
※製品に損傷(ヘコミ･キズ･腐食など)がある場合、又、ねじ･ボルト類を締直してもガタつく場合は、製品破損のおそれがありますので、お買求めの工務店･販売店、又は当社LIXIL修理受付センターへご連絡ください。

■パネル

●強い衝撃や焚き火などの熱により、パネルにヒビや変形が生じていないか確認してください。
※ヒビや変形が生じている場合や著しく汚れている場合は、強風･衝撃で破損しやすくなりますので、お買い求めの工務店･販売店、又は当社LIXIL修理受付センターへご連絡ください。
※温度差による膨張･収縮により屋根材がこすれて音が発生することがまれにありますが、性能上問題はありません。

製品のお手入れ

■アルミ部分

●アルミは比較的腐食しにくい材質ですが、砂･ホコリ･塩分などが付いたまま長い間放置しておくと、空気中の湿気や雨水の影響を受け腐食の原因になります。
汚れが軽いうちに清掃してください。清掃の目安は、少なくとも年に1～2回程度です。
特に海岸地域や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスによる汚損が進みやすいので、こまめにお手入れしてください。

■汚れが軽い場合:

●水でぬらしたぞうきんで汚れをふき取り、からぶきします。

■汚れがひどい場合:

①水でぬらしたぞうきんで全体についたホコリ･砂などをふき取ります。
②うすめた中性洗剤でひどい汚れを落とし、洗剤が残らないようにふき取ります。
③全体をからぶきします。

■パネル

①水でぬらしたぞうきんで全体についたホコリ･砂などをふき取ります。
②うすめた中性洗剤でひどい汚れを落とし、洗剤が残らないようにふき取ります。
③全体をからぶきします。

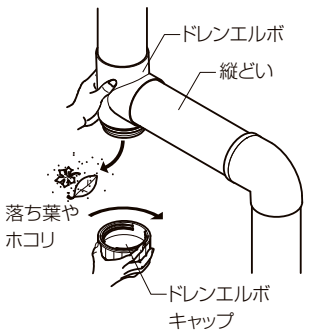
■お手入れ時のお願い

●洗剤は必ず中性洗剤をご使用ください。
※酸性･アルカリ性･塩素系薬品やベンジン･シンナー･トルエンなどの有機溶剤および有機溶剤入り洗浄剤はアルミ形材･ステンレス部品の腐食や塗膜はがれを引き起こしたり、パネルにヒビや変形を引き起こしますので絶対に使用しないでください。
●金属製ブラシ･金ベラなどは、表面の塗装をキズ付け劣化を早めますので使用しないでください。

■雨どい

■ドレンエルボ付きの製品の場合:

●以下のとおりお手入れしてください。特に落ち葉が多い場所に設置されている場合はこまめにお手入れしてください。
●ドレンエルボキャップを図のように両手で外し、たまった落ち葉やホコリを取除いてください。
●降雪時期に凍結による破損のおそれがある場合には、ドレンエルボキャップを図のように両手で取外してください。
※ドレンエルボキャップを外すとホコリや泥水があふれ落ちます。目や口に入ったり、衣類にかかったりしないよう気を付けてください。
●降雪時期に凍結により縦どいが破損するおそれがある場合は、縦どいの排水口が、雪や氷でふさがれないようにしてください。



熱線吸収アクアポリカパネルをご使用のお客様へ

※熱線吸収アクアポリカパネルは光触媒の働きにより、パネルにこびりついた汚れを分解する性質を持っています。
このため、汚れが落ちやすく汚れの少ない状態を保つことができます。この製品の機能を理解し、安全に正しく、長くお使いいただくため、ご使用になる前にこの説明書を必ずお読みください。

■光触媒使用についてのご理解とお願い

●光触媒は、太陽の光と降雨により汚れ付着防止効果が発揮されます。したがって、天候や設置場所、季節、日当たりなどにより効果に差があります。長期間汚れの少ない状態を保つために、こまめにホースなどでパネルに水をかけてください。又、ペンキなどの付着物や火山灰などの堆積物があると陽があたらないため、効果が発揮されません。
●光触媒はパネルの表面のみにコーティングされております。裏面には汚れ付着防止効果はありません。
●チリやホコリなどは水をかけても除去されない場合があります。

■使用上のお願い

●パネル表面のお手入れにつきましては、光触媒コートを傷めないよう、ホースによる散水又は水ぶき程度にしてください。その際洗剤はご使用にならないでください。
特に陽の当たらない場所や雨の当たらない場所に設置した際は、こまめにホースなどでパネルに水をかけ、付着した汚れを洗い流してください。又、陽の当たる場所でも長く雨が降らない場合は、同様に水かけを実施してください。
●次の場合は、光触媒コートを傷め、汚れ付着防止効果が低下しますので、行わないでください。
・アルカリ性洗剤を用いての清掃
・ブラシによる清掃
・ガソリン、灯油が付着したままの放置
・スコップを直にパネルに接触させての雪下ろし
・研摩剤入りの洗剤による清掃
・酸性、アルカリ性、塩素系洗剤やベンジン、シンナー、トルエンなどの有機溶剤、および微量でも有機溶剤を含んだ洗浄剤は、パネルにヒビや変形を引き起こしますので絶対に使用しないでください。

■その他のお願い

●シリコンシーリングを行う場合、アクリル板およびポリカーボネート板のヒビ割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

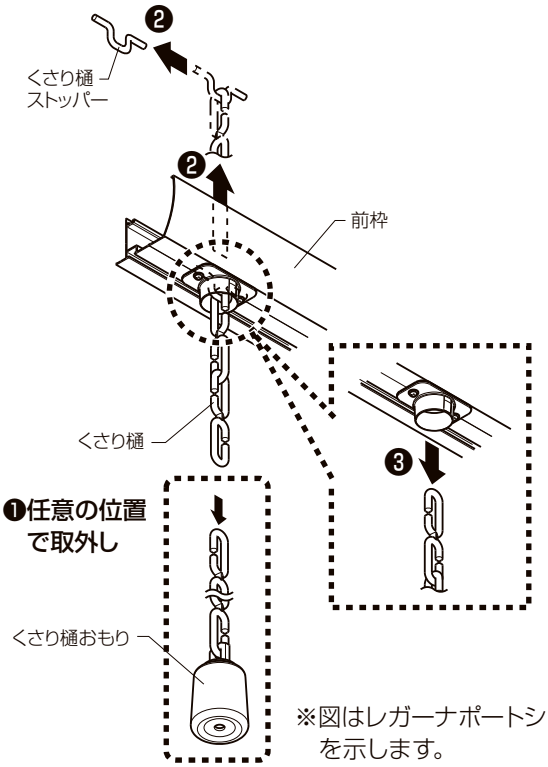
くさり樋（オプション）の取扱いについて

■取外し方法

❶最初にくさり樋を任意の個所で外し、おもり側を取外しておきます。
❷くさり樋ストッパーを持上げてくさり樋ストッパーとくさり樋を外します。
❸くさり樋を前枠から下ろします。

■取付け方法

●取外し方法と逆の要領で、前枠にくさり樋を取付けます。
※くさり樋のおもりが地面に届いているのを確認し、くさり樋のくさりの数を調整してください。たるみ過ぎるとくさりが外れるおそれがありますので注意してください。



※図はレガーナポートシグマⅢを示します。

お願い

風に対すること

●風が強く、くさり樋の振れが大きくなる場合は、必要に応じてカーポート本体からくさり樋を外してください。

※雨が強いとくさり樋の周辺に雨水が飛散する場合もありますがご了承ください。

アフターメンテナンスについて

修理を依頼される前に

点検および修理を依頼される前に、取扱い説明書をもう一度ご確認ください。

保証について

保証期間中は、保証の規程にしたがって修理をさせていただきます。
保証期間中でも有料になる場合がありますので**「■商品保証について」**の内容をよくご確認ください。

保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有料で修理をさせていただきます。修理用部品の保有期間が過ぎている場合は、修理ができないこともあります。

修理を依頼されるときは

点検および修理を依頼される前に、各商品の『**取扱い説明書**』をもう一度ご確認の上、それでも故障が直らない場合やご不明な点がある場合は、商品をお求めの施工店、工務店、 販売店又はLIXIL修理受付センターにご連絡ください。その際、下記のことをご連絡ください。

①ご住所・お名前・電話番号
②商品名・品番
③ご購入日又はご入居日
※分譲住宅（建売）、分譲マンションは建設業者から売主への引渡し日となります。
④故障又は異常の内容
⑤訪問ご希望日
⑥LIXIL修理受付センターにご連絡の際は、商品のご購入者様名

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

点検および修理の依頼先

・お求めの取扱い店
・製品に表示している連絡先
・LIXIL修理受付センター　0120-413-433

点検および修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料は、点検および故障個所の修理および部品交換・調整などの作業にかかる費用です。
部品代は、修理に使用した部品代です。
出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品・製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

修理用部品の保有期間

この商品の修理用部品（機能を維持するために必要な部品・代替品含む）の最低保有期間は、製造終了後10年です。
※機器類など専用の取扱い説明書があるものは除きます。添付の取扱い説明書をご確認ください。

キッチン、洗面化粧台、室内建具などの扉・引出しなどの面材については、販売終了後2年としております。2年経過後は、新シリーズの面材を供給させていただきます。ただし2年に満たない場合でも、面材の供給が難しい場合は、新シリーズの類似面材を供給させていただくこともありますのでご了承ください。

交換用部品について

お客様ご自身でお取替えいただける部品については、ホームページよりご注文いただけます。
リクシルパーツショップ　http://partsshop.lixil.co.jp/shop/

掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター 0120-126-001にご連絡ください。

2014年9月

商品保証について

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障・損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店に修理を依頼してください。当社支店・営業所・お客さま相談センターにてもご相談を承ります。

（1）保証者・・・・・・・株式会社LIXIL

（2）保証の対象者・・・・当該商品の所有者

（3）対象商品・・・・・・LIXILブランドで販売しているエクステリア商品、ガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品

（4）保証内容・・・・・・取扱い説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。

（5）保証期間・・・・・・当該商品の施工完了日（お引き渡し日※）から起算して2年間。（電装部品及び木製部品については1年間）ただし、施工を伴わない商品及びガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品についてはご購入された日から起算して1年間。

※注）新築分譲住宅の場合は、建築主さまへの引渡し日。

（6）品質保証の免責事項・保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

①当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工（基礎工事、取付工事、シーリング工事、電気工事など）、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合（海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色、腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下、工事中の養生不良による変色や腐食など）。

②取扱い説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合（例えば、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など）。

③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取り付けられた場合の不具合（例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など）。

④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。

⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗・摩耗など。木製品のささくれ、ヒビ割れ、変色、ねじ、ボルトの緩みや釘の浮きなど）や経年劣化（樹脂部分の変質・変色など）またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。

⑥商品又は部品の材料特性に伴う現象（例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど）。

⑦自然現象や住環境に起因する結露などに 起因する不具合（例えば、結露による凍結、サビ、カビ発生など）。

⑧環境が特に悪い地域又は場所に取り付けられたことに起因する腐食及び不具合（例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車や給湯器などの排気ガスが付着して起きる腐食や塗装はく離、異常な高温・低温・多湿による不具合、軟弱地盤による沈下や、倒壊など）。

⑨天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など）により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。

⑩実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。

⑪犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根などの植物の害、またはそれに関する不具合。

⑫所有者様や第三者による不当な修理や改造（必要部品の取り外し含む）に起因する不具合。

⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。

⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合および盗難。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。

※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所・お客さま相談センターにお問い合わせください。

※本商品保証は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is availed only in Japan.）

2016年2月

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXILオフィシャルサイトまで

http://www.lixil.co.jp/

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

取説番号	MAL-470H	事業所コード	KGV1	2016.2.15 発行

MAL470H